

年頭所感

全国自動車用品工業会  
理事長 菱田 保之

新年あけましておめでとうございます。2021年の年頭に当たり、謹んで所感の一端を申し上げます。

昨年は春先より新型コロナウイルスが世界中に蔓延し、多くの尊い命が失われました。加えて社会経済に与える影響も計り知れないものがあり、今なお、厳しい環境に置かれている方々も多数いらっしゃると思います。東京オリンピック・パラリンピックなどの各種イベントも延期・中止を余儀なくされ、自粛生活やリモートワークの推進など、この一年は暮らし方、働き方にも大きな変化をもたらしました。コロナ感染はさらに加速し続けており予断を許さない状況が続いております。一日も早く終息し、皆様が普段の生活に戻れることを切にお祈り申し上げます。

さて自動車関連産業に目を転じますと、コロナは上半期の新車販売台数には大きな影響を与えることになりました。しかし自動車は人込みを避ける移動手段と判断されたことから、通勤手段としても見直され、厳しい市場環境の中でも徐々に回復しはじめているようです。関連してアフターマーケットの需要も大きな影響を受けずに、堅調に推移しているようです。

こうしたお客様のカーライフをサポートする私ども全国自動車用品工業会では、より使いやすく、より安全に、より新しい時代に即した高品質なものづくりを行うという活動方針のもと、EVやカーボンニュートラルとの関わりを通し、環境に優しい商品開発のための情報収集、また近年増え続けている高齢者事故やあおり運転に代表される無謀な運転を防ぐ商品・システムの開発などに取り組む一方、CASE・MaaSの普及に欠かせない5Gの研究やAI化する次世代自動車の情報収集にも引き続き注力し、お客様のニーズに幅広く応えていきたいと考えています。

最後になりましたが、この一年の皆様方のご発展と、さらなるご活躍を祈念いたしまして、私の新年のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。